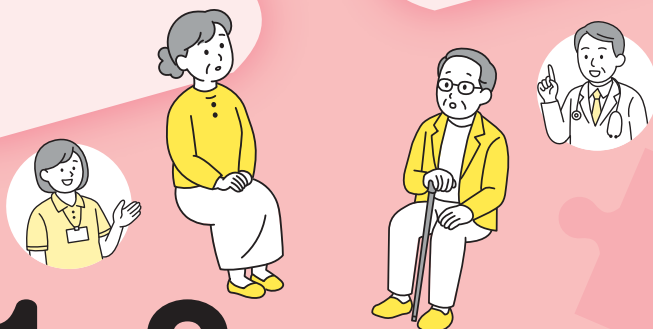


認知症になっても 心は豊かに ～今を大切に生きるヒント～

先着
170名
入場無料

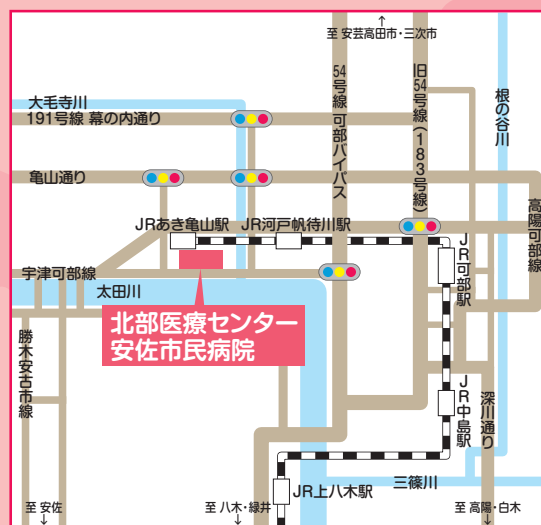


令和7年 **11月8日** 土 14:00-16:00
(開場13:00)

広島市立北部医療センター
安佐市民病院

広島市安佐北区亀山南
1丁目2-1

手話通訳・要約筆記あり



※できる限り公共交通機関をご利用ください。

プログラム

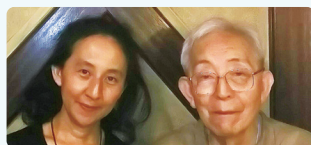
開会挨拶 安佐北区地域保健対策協議会 会長 増岡 俊治

講師紹介 広島市北部認知症疾患医療センター長 山下 拓史

基調講演

「父（認知症専門医 長谷川和夫）との対話
～気持ちを伝え合うケア・暮らしの中で学んだこと～」

精神保健福祉士
みなみ たか
南高 まり 氏



1962年東京生まれ。国立音楽大学卒業後、短大に勤務。その後、シルバーコーラス「マーガレット歌の会」をスタートし、音楽を通して地域活動に取り組む。一方で、日本社会事業大学で学び、精神保健福祉士（PSW）として精神障害者デイサービスなどに勤務し、社会福祉活動に携わってきた。認知症専門医の父・長谷川和夫が80歳を過ぎた頃から、長女として父の講演活動などに付き添う。その様子をとりえたNHKスペシャル『認知症の第一人者が認知症になった』（2020年1月放送）は大きな反響を呼んだ。著書に、父との日々を温かい視線で記した『父と娘の認知症日記』『父と娘ときどき母の認知症日記』（ともに中央法規出版）がある。父・長谷川和夫は1929年生まれ。1974年に「長谷川式簡易知能評価スケール」を開発し、2004年「痴呆」から「認知症」への名称変更の立役者でもある。2017年に自らが認知症であることを公表して以降、当事者の立場から認知症の人の想いを発信してきた。2021年11月13日に死去。享年92歳。

閉会挨拶 安佐歯科医師会 妹尾 吉訓

フリーアナウンサー
ほんな まさのり
本名 正憲 氏



1962年北九州市生まれ。1985年（株）中国放送入社。報道、音楽、情報ワイドなどテレビ・ラジオでほぼスポーツ以外は全分野を担当。2022年9月末をもって（株）中国放送退社、フリーランスとなる。現在、RCCラジオにて『本名正憲のおはようラジオ』を担当。

主催：安佐北区地域保健対策協議会
（安佐北区医師会、安佐歯科医師会、
安佐薬剤師会、安佐北区役所）

後援：安佐医師会、公益社団法人広島県看護協会、安佐北区介護支援専門
連絡協議会、広島市立北部医療センター安佐市民病院、公益社団法人
広島県理学療法士会、公益財団法人広島県栄養士会、広島県医療ソ
シアルワーカー協会、安佐北区認知症の人と家族の会、安佐北区認知症
カフェ連絡会（順不同）

【問い合わせ先】

安佐医師会 (082) 873-1840

安佐北区
地域支えあい課 (082) 819-0587

メールアドレス info@asaishikai-kouenkai.com

申し込み方法

氏名・電話番号・参加人数を明記してFAXまたはGoogleフォームでお申し込みください。FAX、Googleフォームでの申し込みが難しい方は表面の問い合わせ先へお電話ください。

FAX 082-258-2546

【Googleフォーム】▶



サテライト会場

・リアライブ高陽 〒739-1741 広島市安佐北区真亀1丁目1番8号

定員 90名

・口田公民館 〒739-1734 広島市安佐北区口田4丁目9番19号

定員 80名

・安佐公民館 〒731-1142 広島市安佐北区安佐町大字飯室3455番地の1

定員 20名

参加申込書

安佐医師会事務局 行

お名前	(ふりがな)	参加人数
メールアドレス ※Zoomで参加される方は必ず記入ください		電話番号 ※日中連絡のとれる番号をご記入ください
		() —
参加会場	(安佐市民病院 ・ Zoom ・ リアライブ高陽 ・ 口田公民館 ・ 安佐公民館)	
質問事項	講演内容について質問等ありましたら、ご自由にご記入ください。 (当日、会場にて一部紹介させていただきます)	
優先席を設けますので該当の方は○をつけてください。 (車いす ・ 手話 ・ 要約筆記)		

- ・ お名前、電話番号などの個人情報は、お申し込みいただいた目的以外には使用いたしません。また、個人情報については安佐医師会事務局が責任を持って管理いたします。
- ・ 感染症その他の事情により、万が一、イベントを中止する場合は、当日午前9時に安佐医師会ホームページ上でお知らせいたします。
- ・ 高齢者いきいき活動ポイントは当日手帳を持参いただいた方にのみ付与いたします。

